来は、まだ変えられるかもしれない・・・

彼の名前はスクルージ。

ジム・キャリー

「バック・トゥ・ザ・フューチャー」「フォレスト・ガンブ」

ロバート・ゼメキス監督最新作

DISNEP'S

クリスマス・キャロル

11月14日(土)ロードショー

一部劇場にてディズニー デジタル 3-D™同時公開

CHRISTMAS-CAROLI

の冬、ディズニーから誰も見たことのない 望と希望に満ちたクリスマス・プレゼントが届

「バック・トゥ・ザ・フューチャー」「フォレスト・ガンプ」のロバート・ゼメキス監督最新作

チャールズ・ディケンズの名作が今、奇跡と感動のファンタジーとして甦る

チャールズ・ディケンズの原作をご存じない方でも、「クリスマス・キャロル」という言葉には、 なぜか温かな響きを感じるのではないでしょうか。

この物語が誕生した19世紀半ばのロンドンでは、産業革命により貧富の格差が広がり、 多くの市民が貧困に苦しんでいました。そんな時代に希望の光を灯した"奇跡の小説" ――それが「クリスマス・キャロル」だったです。金銭欲の亡者であった主人公のスクルージ が、不可思議な体験を通して自分の人生を見つめ直すまでを描く物語は、それ以来、時を 超えて世界中で愛され続けてきました。

そして2009年――未曾有の経済不安の中で、私たちは今まで以上に希望に満ちた物 語を求めています。経済に束縛された価値観から解放され、今の自分を変える勇気を持つ こと。自分が変わることで、未来も変えられると信じること。自分だけの幸せを求めても、人は 決して幸せにはなれないと気づくこと…。スクルージを通して描かれるこうした真実は、心の

時代をめざす現代にあってこそ、その輝きを増すと私は信じています。 "2009年を生きる全ての人々とともに、

希望に溢れる未来を築いていきたい"

という願いをこめて、

皆様にこの映画をお届けします。

主人公の名は、スクルージ。彼にとって人生とは金がすべて。

愛に背を向け慈悲の心を持たない彼は、町中の嫌われ者だ。

あるクリスマスの夜、彼に人生最悪のクリスマス・プレゼントが届く。

それは、「過去」「現在」「未来」の3人のクリスマスの亡霊たち。

果たして彼らの目的は? そして、スクルージを待ち受ける運命とは…?

今のあなたは、昔"なりたい"と願っていたあなたですか? 例え今は「Yes」と答えられなくとも、人は変わることができる…。 そんな希望に満ちたメッセージが、この冬世界中を包み込む。

この奇跡の映像プロジェクトを実現するために、

巨匠ロバート・ゼメキス監督は夢の映像工房IMD (ImageMovers Digital)を新設。 最新鋭のパフォーマンス・キャプチャー技術を駆使し、

実写もアニメーションも超えた全く新しい映像世界を誕生させた。

主役のジム・キャリーは驚異の7役に挑戦。共演にゲイリー・オールドマン、 ロビン・ライト・ペン、ボブ・ホプキンスら演技派俳優が結集した。

部劇場にてディズニー デジタル 3-D™同時公開 CHRISTMAS-CAROL IP □ 3





